



まごフェス 2024 (仮称) プロジェクトミーティング



第2回

2024(令和6)年8月24日(土)

プログラム

15:00	1. 開会・あいさつ
15:05	2. 情報提供 ・ 真駒内のエリアマネジメントについて ・ まこフェス2024の内容
15:30	3. 意見交換 ・ 真駒内のエリアマネジメントのあり方 ・ 9月28日のまこフェスの内容・準備について
16:30	4. 発表・まとめ
17:00	5. 閉会・あいさつ

真駒内エリアマネジメント

(1) 真駒内駅前地区まちづくり計画(令和5年度)

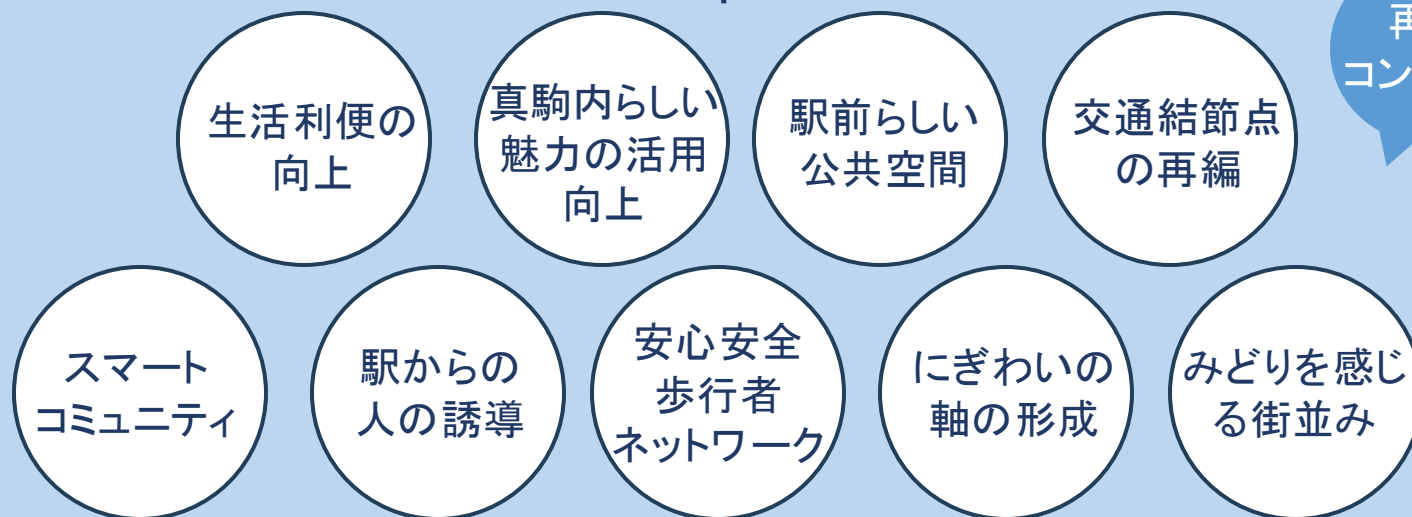
真駒内駅前地区まちづくり計画

基本
方針

- 1 “あらゆる世代が豊かに暮らせる持続可能なまち”の拠点
- 2 “歩いて暮らせるまち”の拠点
- 3 “地域独自の魅力を生かした特徴あるまち”の拠点

+

再編
コンセプト

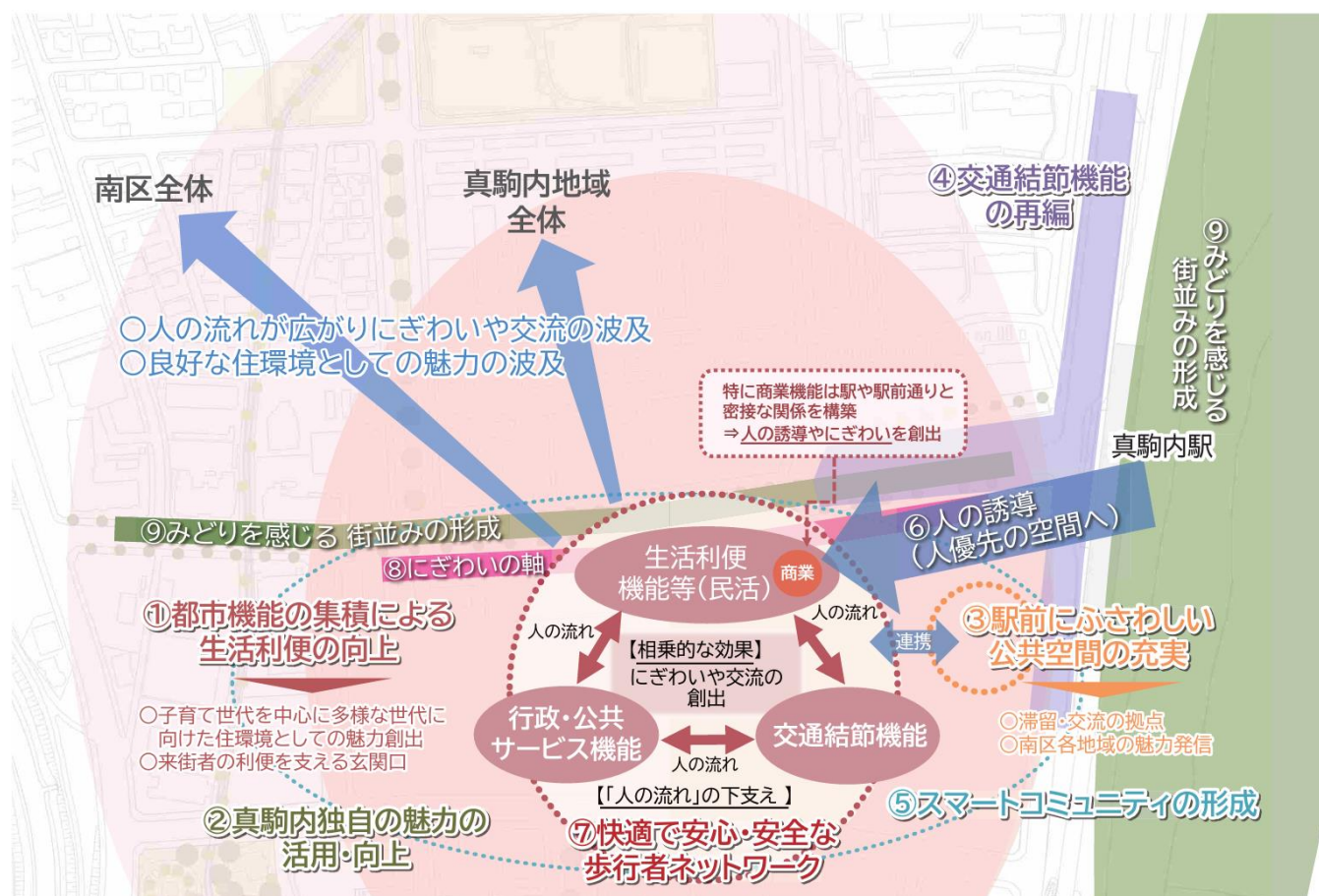


真駒内地域全体や南区の魅力を高めたり、
魅力を伝える取組を進めていく必要があります

(参考)再編コンセプトのイメージ図

再編コンセプトからイベント企画にあたっての基本方針

- ①交流広場でのにぎわいやにぎわいの輪の形成につながるコンテンツづくり
- ②歩いて暮らせるまちの拠点・歩行者ネットワークを考慮した「滞留」と「回遊」のあるイベント
- ③あらゆる世代が訪れたくなるイベント



(参考)土地利用計画図



※A街区側の送迎スペースや駐輪場は、民間施設の配置計画とあわせて検討

(参考) 駅前広場のイメージ図

■俯瞰図



■駅出口～交流広場



(2) 参考～北見市再開発事業のエリアマネジメント(検討中)

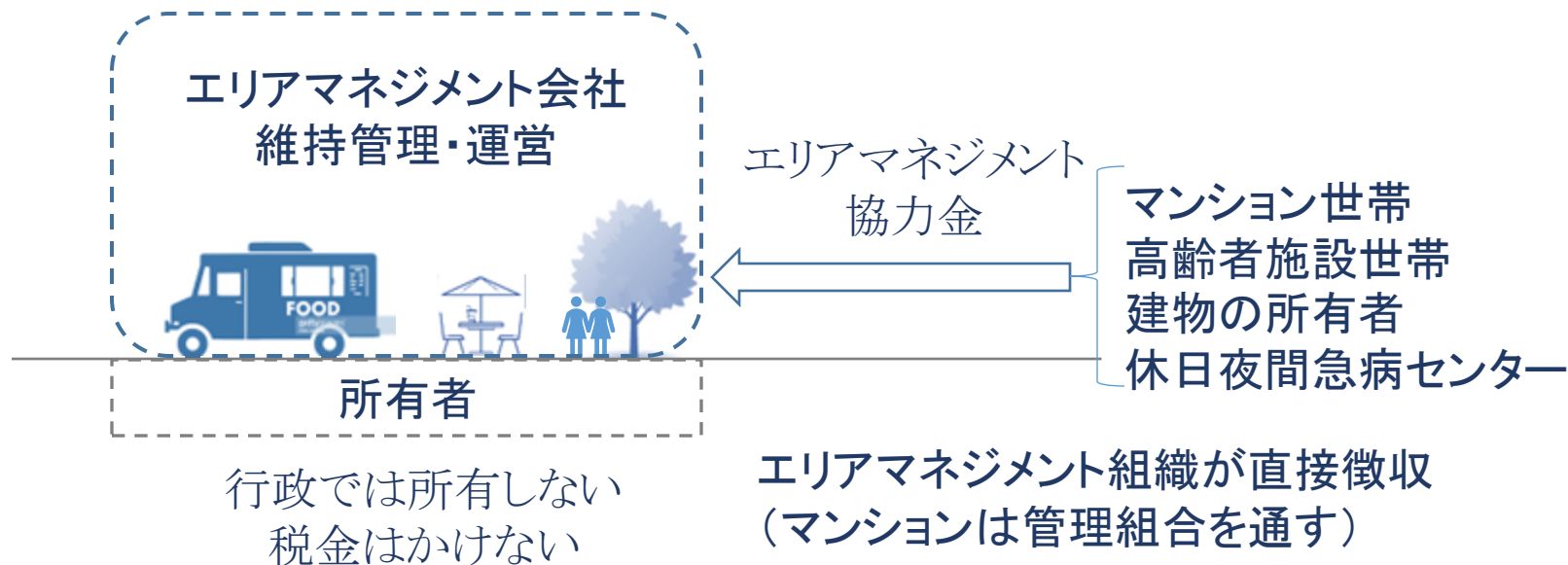


まちなか広場のイメージ

- 民間会社(特定目的会社)をつくり、広場をマネジメントとしてにぎわいを創出する。



想定している交流広場のエリアマネジメント基本



真駒内では、以下のような手法を検討しています

- 土地の貸付/管理運営を委託
- 自主財源による自由な利活用を目指す

北見市のエリアマネジメント組織の考え方

- 再開発で生み出される交流広場を管理運営するエリアマネジメント組織を設立し、にぎわい創出を進めること想定しています。
- 交流広場を含めて様々な事業で収益性を高める、持続的なエリアマネジメントをおこなうことができるようにすることを検討しています。
- ワークショップを開催しながら、広場の利用者のネットワークづくりをスタートしました。

北見市エリアマネジメント組織

想定される事業

- ①交流広場の運営
- ②にぎわい創出のためのイベントや事業の企画運営
- ③景観整備・維持管理
(植栽・花壇・ベンチ)
- ④情報発信
- ⑤その他交流広場を活用した事業

関係団体

- 北見市
- 北見市商工会議所
- 商店街振興組合
- 北見市観光協会 など

プレイヤー(公共空間の活用者)

- 市民ガーデニンググループ
- キッチンカー
- ビアガーデン実行委員会・飲食店
- 路上ライブ実行委員会 ほか

イベント等での活用をワークショップで検討

- 交流広場からた北見市中心部のにぎわい空間となるように活用を図ります。
- 具体的には、右表のように年間スケジュールをつくり、1年を通して市民や観光客が訪れる場所となるようにします。



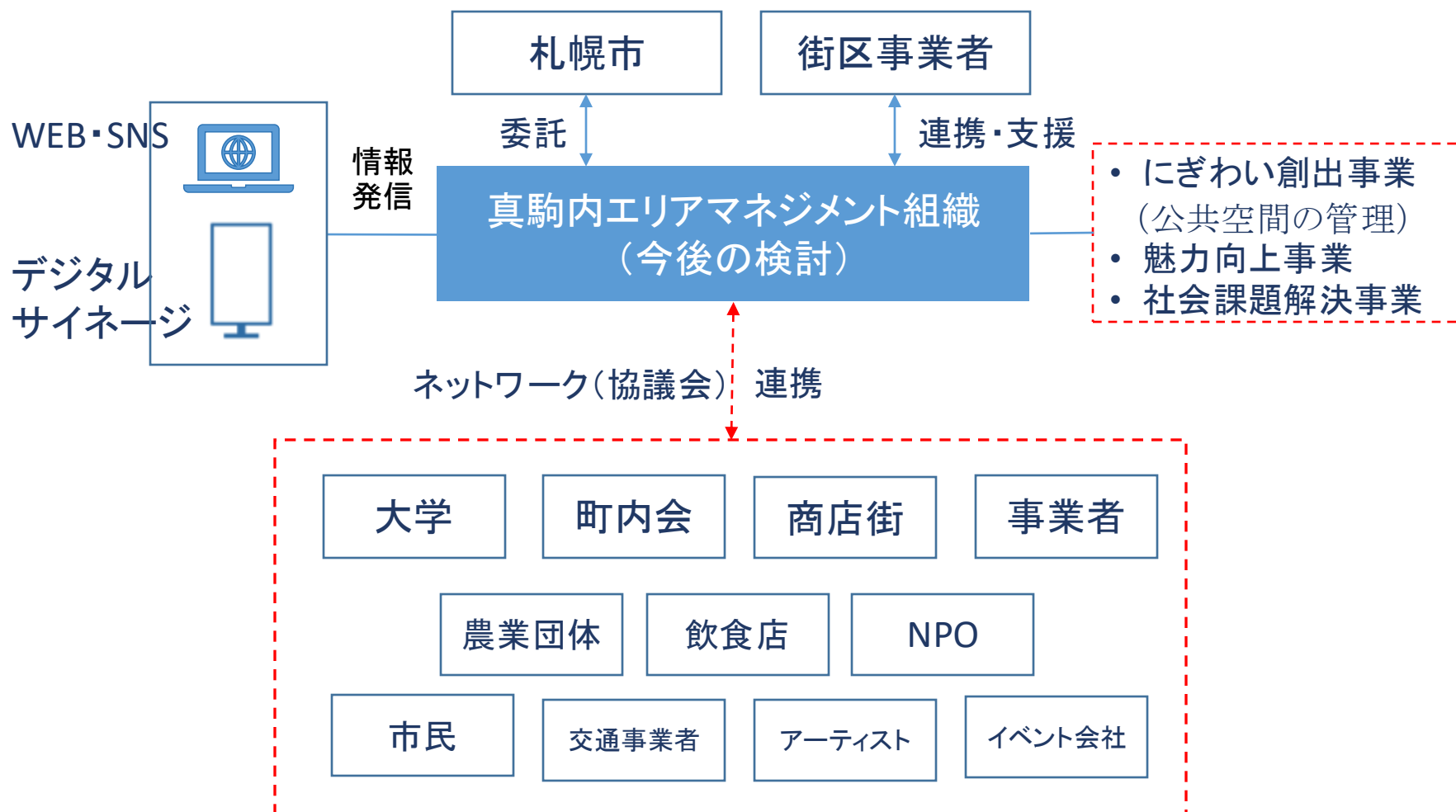
	活用プログラム(基本)
4月	春の清掃イベント(市民参加清掃でビンゴ)☆ (駅前広場・中央大通・交流広場・中央広場)
5月	市民ガーデニング(花植え)☆ キッチンカー・オープンカフェ
6月	キッチンカー・オープンカフェ フラワーイベント☆ (駅前広場・中央大通・交流広場・中央広場)
7月	キッチンカー・オープンカフェ ビアガーデン☆ ミニ路上ライブ☆
8月	キッチンカー・オープンカフェ ビアガーデン☆ ミニ路上ライブ☆
9月	キッチンカー・オープンカフェ マルシェ(収穫祭)☆
10月	秋の清掃イベント(市民参加清掃でビンゴ)☆ (駅前広場・中央大通・交流広場・中央広場)
11月	まち歩きスタンプラリー☆
12月	イルミネーション (駅前広場・中央大通・交流広場・中央広場)
1月	イルミネーション (駅前広場・中央大通・交流広場・中央広場)
2月	アイスキャンドル・スノーキャンドル(市民参加) (駅前広場・中央大通・交流広場・中央広場)
3月	まち歩きスタンプラリー☆

(3) 真駒内エリアマネジメント事業(例)

- **真駒内地区のにぎわい創出事業**
 - 交流広場・交流の核・街区間連絡動線など公共空間を活用したにぎわいづくり
 - マルシェ、キッチンカー、フリーマーケット、オープンカフェ、集客イベント
 - コンサート時のグッズコーナーなどイベントとのタイアップ
- **真駒内地区の魅力の向上事業**
 - 公共空間の景観形成
 - 真駒内地区のまち歩きガイド・サイクリングガイド(自然・歴史)
 - 真駒内地区の情報発信(暮らしの情報、イベント情報、魅力の発信など)
 - 真駒内地区のプロモーション
 - 真駒内オリジナルグッズの企画販売
- **真駒内地区の社会課題解決事業**
 - コミュニティの場(カフェなど)と交流の機会の創出
 - 子育てサロン・イベントの開催
 - 滝野公園や定山溪方面を目的とした観光客に向けたサービスの提供
 - 空き家・空室・空き店舗の利活用
- **真駒内地区のネットワークの形成**
 - 市役所、町内会、商店街、民間企業、NPOなどのさまざまな人とのつながり

(4) 真駒内エリアマネジメント体制(例)

- 実証事業を通じてエリアマネジメントとしての事業や必要なネットワークづくり、収益性などを検討しています。



(5) 真駒内地域のエリアマネジメントづくりに向けて

プロジェクトミーティングの開催(全4回)

＜プロジェクトミーティングで話したいこと＞

- ・9月28日のイベント内容
- ・真駒内地域エリアマネジメントの取組
- ・景観形成など駅前広場について
- ・次年度以降の取組



9月28日のまこフェス2024の開催をきっかけに
真駒内のエリアマネジメントに向けて**つながりをつくりながら**
メンバーで協力して**コンテンツづくり**を行いましょう！

つながりづくり

コンテンツづくり

まこフェスについて

まこフェス概要

- 日時: 令和6年9月28日(土)10:00～
- 場所: まこまる(旧真駒内緑小学校跡利用施設) 南区真駒内幸町2丁目2-2

①まこマルシェ・キッチンカーがやってくる

- 真駒内や南区のお店のパンやお菓子、農家さんの野菜などを販売するまこマルシェを開催

②アートワークショップで芸術の秋を楽しもう

- 真駒内や南区のアーティストがものづくりのワークショップ開催

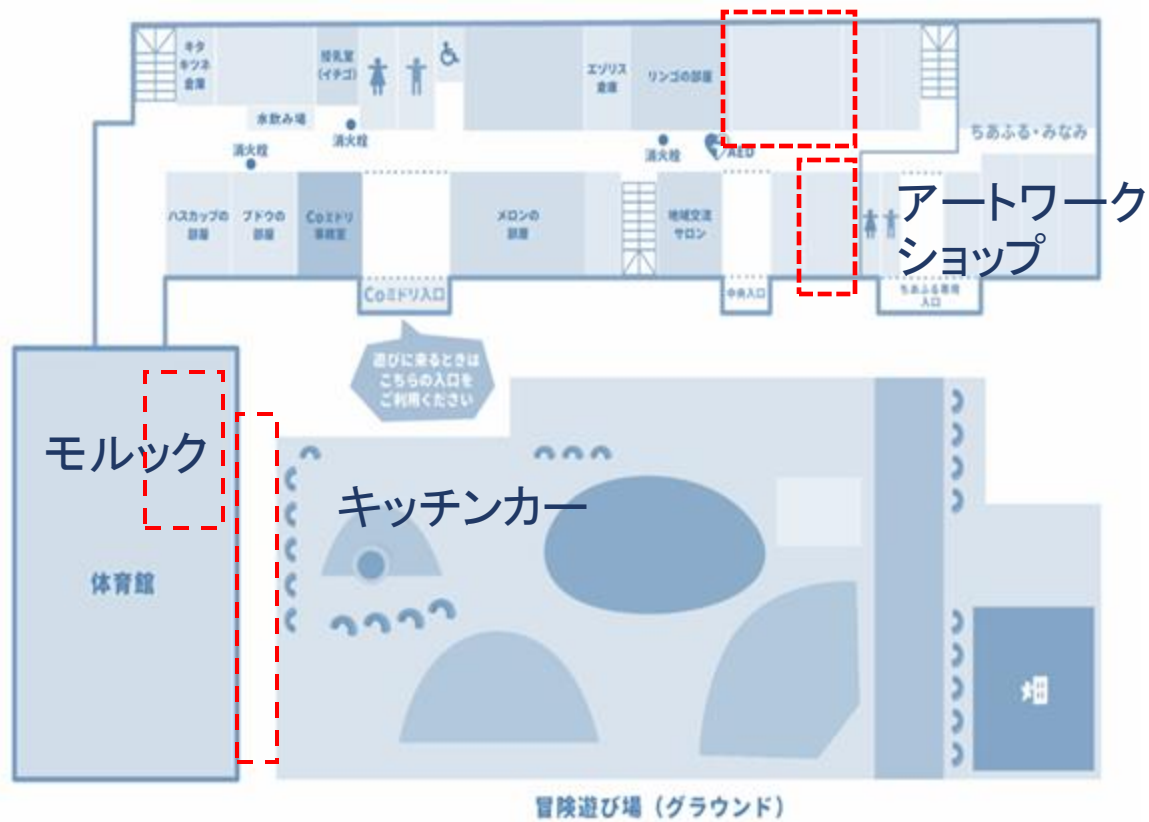
③モルック体験会

- ユニバーサルなスポーツとして今注目されているモルックを体験

④まこまち歩きツアー

- 真駒内は歴史深く、自然が溢れるまち歩きにピッタリ。ガイドの解説を聞きながら、のんびりまち歩きを楽しもう

まこマルシェ



検討事業

①それぞれのコンテンツの詳細

- アートワークショップで何をやるか
- まち歩きは何をテーマにして、どんなルートを歩くか
- マルシェの出店者
 - 現在の出店予定者さんの共有
- モルックの運営
- 各コンテンツの予算について

②集客の方法

- チラシはほぼ完成済み
- SNS

全体のスケジュール

第1回

7/27(土) 15:00～17:00

- ・イベント趣旨の確認、自己紹介
- ・共有コンテンツ案の検討とチームづくり



第2回

8/24(土) 15:00～17:00

- ・予算を含めた企画案の検討
- ・広報の方針の検討



第3回

9/14(土) 15:00～17:00

- ・イベント実施に向けた最終調整
- ・ニュースレターの作成について

実際にまこまるで
イベントをやってみましょう

イベント 当日

9/28(土) 10:00～17:00

イベント実施・アンケートなど効果測定



第4回

10/19(土) 15:00～17:00

- ・実施結果の報告
- ・来年に向けた事業計画の検討

意見交換

- (1) 真駒内エリアマネジメントのイメージ
- (2) 9月28日のコンテンツの詳細と集客方法

(1) 真駒内エリアマネジメントについて

- 真駒内エリアマネジメントとしての事業アイデア
- 真駒内エリアマネジメントの収益性を高める方法
- 真駒内エリアマネジメントの体制

前回のプロジェクトミーティングでの意見の振り返り

<日常的なにぎわいづくり>

- 花やみどりでうるおいを創出する。
- 憩いの場となるようなベンチ・テーブルなど休めるところがあるとよい。 など

<イベント的ななにぎわいづくり>

- 真駒内の老舗やレトロな街並みを楽しむまち歩きがあるとよい。
- マルシェなどで真駒内や南区の食の魅力を発信するとよい。
- 道の駅のような南区の魅力が一箇所で楽しめるような拠点が必要である。 など

<効果的な情報発信>

- SNS や雑誌媒体などうまく活用しながら、真駒内をPR していく必要がある。
- 真駒内に来るハードルを下げるような見どころ発信やまち歩きマップがあるとよい など

<人材育成>

- 南区のアーティストの発表の場になったり、作品をマルシェで販売することができるなど、人材育成につながる取組があるとよい。 など

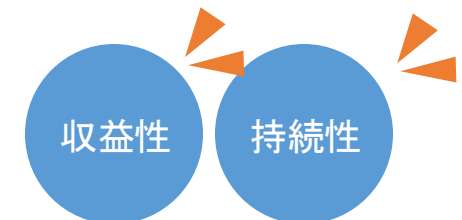


第1回 真駒内駅前広場の魅力を高める取組



今回

エリアマネジメントとして取り組める
事業アイディア



(2)コンテンツの詳細と集客方法

- アートワークショップで何をやるか
- まち歩きは何をテーマにして、どんなルートを歩くか
- マルシェの出店者
 - 現在の出店予定者さんの共有
- モルックの運営
- 各コンテンツの予算について

コンテンツごとの
企画書をまとめてみましょう



コンテンツ名
目的・ターゲット
実施内容
購入や手配が必要なもの
スタッフの配置
集客方法についてのアイデア